

## 登別市における部活動地域移行 Q & A

### 【用語について】

- ・部活動 本市の中学校で行われている運動部・文化部
- ・競技活動 本市の中学校で活動している運動部の競技と文化部の活動
  - （ 野球部、サッカー部、ソフトテニス部、陸上競技部、  
卓球部、バレーボール部、バスケットボール部、バドミントン部  
吹奏楽部、美術部 など ）
- ・休日 土曜日、日曜日、祝日
- ・財団 一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団

### 【全般】

(Q 1)

なぜ、中学校の部活動を地域に移行するの？

(A 1)

学校の部活動は、これまで学校教育の一環として、大きな役割を担ってきました。しかし、近年においては、中学校生徒の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行するなか、中学校の教職員も減少するなど、持続可能性という面で厳しさを増しています。

また、競技経験のない教職員が指導せざるを得なかったり、休日も含めた部活動の指導が求められたりするなど、教職員にとって大きな業務負担となっています。

さらに、地域では、関係団体や指導者等と学校との連携が十分ではないなどの課題を抱えています。

そのため、少子化の中でも、生徒が将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会の確保や、学校の働き方改革の推進による学校教育の質の向上などを目指し、地域の運営団体・実施主体による新たな地域クラブ活動への移行に取り組んでいくこととされました。

※学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン参照

(Q 2)

どのように地域移行されていくの？

(A 2)

国のスポーツ庁・文化庁において、部活動の地域移行に向けて「地域移行に関する検討委員会」が設置され、検討が進められてきました。

両庁は、検討会議からの提言書を踏まえ、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を公表しました。

その中で、部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けて

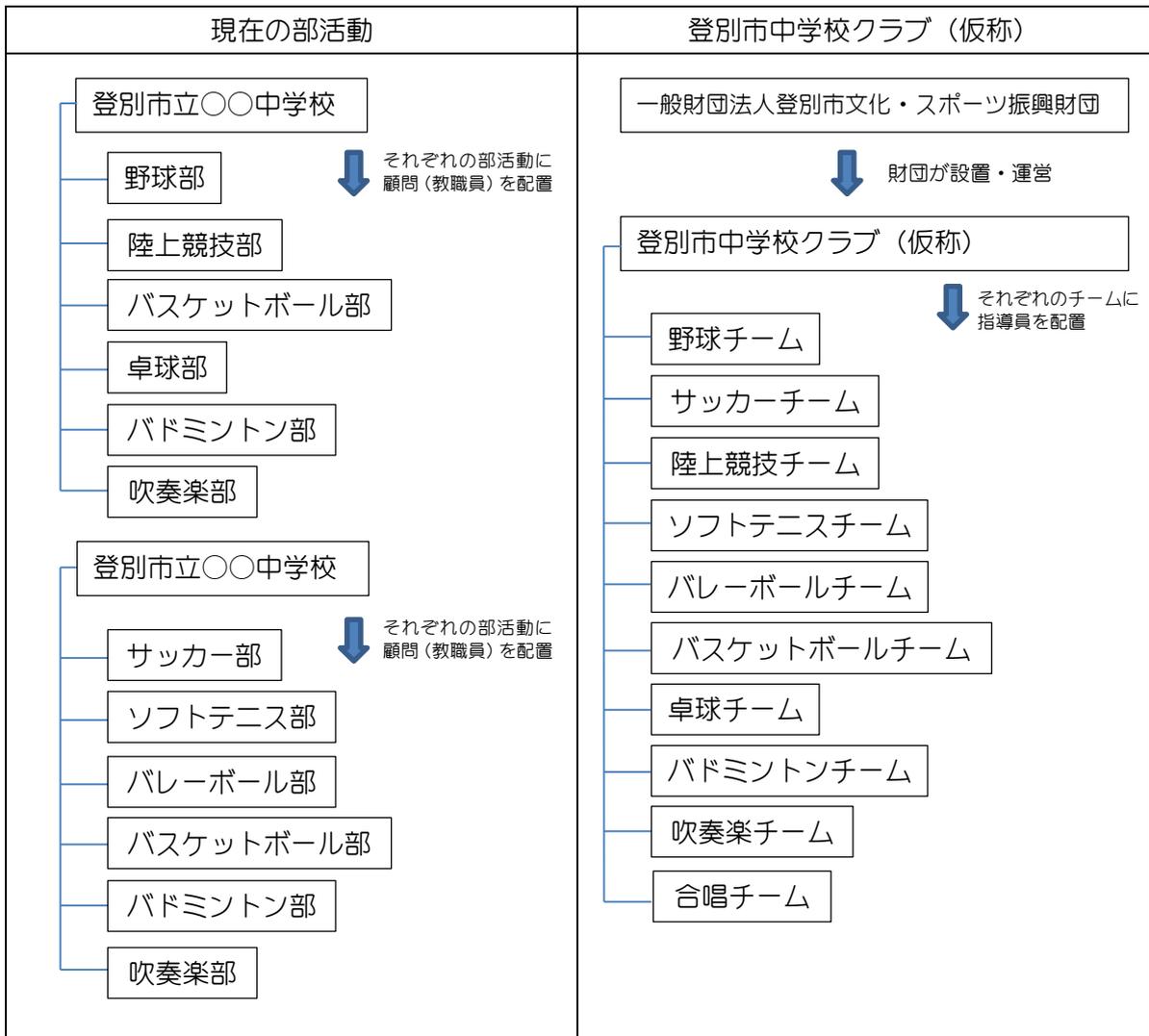
- ・まずは、休日における地域の環境の整備を着実に推進（平日は出来るところから取り組む）
- ・令和5～7年度までの3年間で「改革推進期間」と位置付けて地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実用に応じて可能な限り早期の実現を目指す

とされました。

登別市では、新たな地域クラブ「登別市中学校クラブ（仮称）」を財団が設置・運営を行い、競技活動ごとにチームを設置し、活動することを予定しています。

まずは休日からチームの活動を開始し、順次、平日のチームの活動も開始していくことを予定していますが、平日と休日、同時にチームの活動を開始する場合があります。

※イメージ



(Q 2 - 2)

登別市中学校クラブ（仮称）の運営はどのように行われるの？

(A 2 - 2)

財団が、登別市中学校クラブ（仮称）の設置・運営を行います。

財団は、各チームの指導員や練習会場の確保、皆様からの会費や市（道・国）からの補助など運営資金の管理、保険の加入やチームの活動に必要な物品等の購入などの事務を行い、活動をサポートします。

なお、運営に関しては、文化・スポーツ関係団体、市立中学校、市教育委員会などからの意見を踏まえた運営体制が構築される予定です。

また、各チームの指導員は、日々の指導内容や、練習日の設定、大会への参加計画の策定、大会への参加申し込みなどを行います。

さらに、各チームの指導員と各中学校で情報交換を行うなど、学校との連携を図りながら運営していくことを予定しています。

(Q 3)

登別市中学校クラブ（仮称）の正式名称はどうなるの？

(A 3)

名称（愛称）やロゴデザインを、令和5年度に市内の小中学生から募集して決定することを予定しています。

(Q 4)

学校の部活動から地域クラブ活動へ移行されると何か変わるの？

(A 4)

これまでは、各中学校の部活動に入部し、活動していましたが、新たに立ち上がる登別市中学校クラブ（仮称）に入会し、いずれかのチームで活動いただくこととなります。

入会された方（会員）には、登別市中学校クラブ（仮称）に会費等を納入いただくこととなり、入会する・しないは、部活動と同様に任意となります。

部活動の指導は、各中学校の教職員（部活動顧問）が行っていましたが、登別市中学校クラブ（仮称）のチームでは、小中学校の教職員や、各競技活動の協会に所属する方、少年団やスポーツクラブで活躍されている方などで、協力いただける方の中から『指導員』を確保し、指導を行います。

なお、活動場所は、市内の中学校のグラウンドや体育館を予定しています。

(Q5)

新たに登別市中学校クラブ（仮称）のチームが活動を開始した場合、学校の部活動はどうなるの？

(A5)

今後、学校の部活動は段階的に活動を縮小していくこととなり、最終的には廃止となる見込みです。

部活動が縮小・廃止となった場合、新たな地域クラブ「登別市中学校クラブ（仮称）」で引き続き活動していただくこととなります。（ただし、入会はあくまでも任意です）

なお、活動を行わなくなる部活動は、チームの活動が開始する競技のみで、例えば、野球チームの活動開始に併せて野球部の活動は行わなくなります。（部員数の減少により、学校が廃部とした場合は除く）

ちなみに、チームの活動が休日のみの場合、休日の部活動は活動を行わなくなりますが、平日は引き続き部活動が行われます。

平日・休日ともに、チームの活動が行われることとなった場合、平日・休日ともに部活動は行わなくなります。

#### ※イメージ

曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
現在の 学校部活動	部活動	部活動	休養日	部活動	部活動	部活動	休養日
休日のみ チームが活動	部活動	部活動	休養日	部活動	部活動	チームの 活動	休養日
平日・休日 チームが活動	チームの 活動	チームの 活動	休養日	チームの 活動	チームの 活動	チームの 活動	休養日

(Q6)

どの競技活動からチームの活動が行われるの？

(A6)

チームの活動を始めるには、指導員の確保が必要となります。

また、各学校の部員数などの状況も見つつ関係者と検討を行い、準備が整った競技活動から、順次、チームの活動を開始していく予定です。

まずは、各学校単位でチームの構成が難しくなっている団体競技を優先して検討を行ってまいります。

(Q 7)

いつ頃からチームの活動が開始するの？

(A 7)

国の改革推進期間と同じ、令和5年後から令和7年度までの3年間で、全ての部活動の休日のチームの活動開始を目指しています。

なお、準備が整った場合は、平日のチームの活動も開始していく予定です。

活動時期は、チームが新体制に移行する夏～秋頃をから開始できるよう準備を進めてまいります。

(Q 8)

現在、中学校で行われている部活動は全てチームの活動が行われるの？

(A 8)

各中学校で行われている部活動は、全てチームを立ち上げることを予定していますが、指導員の確保や会員の人数などの状況を見ながら、関係者と検討し、順次チームの活動を開始していきます。

(Q 9)

現在、中学校で行われていない競技活動を行うチームを立ち上げることはできないの？

(A 9)

今後、登別市中学校クラブ（仮称）のホームページを立ち上げ、皆さんからの意見などをいただくためのフォームを作ることを検討しています。

新たなチームの設置希望をフォームから要望いただくことを予定していますが、指導員の確保やチームへの入会希望者の数などを考慮しながら設置に向けて検討していきます。

(Q 10)

各競技活動ごとにいくつかのチームが立ち上がるの？

(A 10)

指導員の確保や現在の部員数などの状況を見つつ関係者と検討を行い、各競技活動ごとにチームの活動を開始していく予定ですが、今後も少子化が進展することが予想されているため、最終的には、1つの競技活動ごとに1つのチームとすることを想定しています。

ただし、部員数が多く、1つのチームにすることで練習などに支障を生じる場合には、段階的に1つのチームにまとめていくこともあると考えますので、各競技活動ごとに、どのようにチームの活動を開始していくのか、総合的に検討していきます。

## 【生徒・保護者】

(Q 1 1)

部活動に加入しているけど、登別市中学校クラブ（仮称）の活動が開始された場合、必ず登別市中学校クラブ（仮称）に入会しないといけないの？

(A 1 1)

入会は、希望する生徒のみとなります。

(Q 1 2)

休日だけ登別市中学校クラブ（仮称）の活動が開始した場合（平日は学校の部活動）、部費以外に登別市中学校クラブ（仮称）の会費は支払うの？

(A 1 2)

登別市中学校クラブ（仮称）の活動は部活動とは別の活動となるため、次のとおり皆様からご負担いただくことを予定しております。

- ・会 費 ～ 登別市中学校クラブ（仮称）の運営に係る経費の一部として  
※会員一律の金額
- ・保険料 ～ スポーツ安全保険料として  
※会員一律の金額
- ・活動費 ～ ボールやシャトル、ネットなど活動に必要な備品等の経費として  
※競技・活動ごとに金額を設定

(Q 1 2 - 2)

なぜ会費を払うの？

(A - 1 2 - 2)

中学校生徒の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行するなか、中学校の教職員も減少するなど、部活動を学校単位で持続していくことが年々難しくなってきました。

そのため、学校部活動の存続が困難な状況となる前に、本市においては、新たな地域クラブ「登別市中学校クラブ（仮称）」を設立し、市立中学校の生徒が持続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむことが出来る環境を構築していきたいと考えております。

しかしながら、これまで学校の教職員の献身的な勤務によって活動していた部活動と違い、登別市中学校クラブ（仮称）では、事務経費や、指導員の人件費など、新たな経費が必要となります。

登別中学校クラブ（仮称）の活動に必要な経費は、国や北海道、さらには登別市からも支援することを予定しておりますが、それらで全てを賄うことは難しいことから、中学生がスポーツ・文化芸術活動に持続的に親しむことができるよう、登別市中学校クラブ（仮称）の運営に際して、皆様に会費を負担いただきたくご協力をお願いします。

(Q 1 3)

会費はいくらになるの？

(A 1 3)

現在、登別市中学校クラブ（仮称）の運営に必要な経費や金額を算出しており、また、国や北海道からの支援について詳細が示されていないことから、現時点では明確にお答えすることができません。

しかしながら、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を失わないよう、大きな負担とならない額にしたいと考えています。

(Q 1 3 - 2)

活動費って何？

(A 1 3 - 2)

部活動の「部費」とお考えください。

競技活動ごとに、活動に必要な経費が大きく違う（例えば、ボールの数や更新の頻度、ユニフォームを個人で購入・試合ごとに貸与されるなど）ことから、各競技活動ごとに活動費をご負担いただきます。

(Q 1 4)

休日のチームの活動が開始された場合、加入している部活動とは別の競技活動のチームに入会できるの？

(A 1 4)

可能ですが、大会への出場が制限される可能性があります。  
（各大会の参加要件による）

(Q 1 5)

指導員はどのような方？

(A 1 5)

小中学校の教職員や、市内の各競技活動の協会・連盟等に所属する方などのうち、登別市中学校クラブ（仮称）の指導員として協力いただける方の中から任命することを予定しています。

登別市中学校クラブ（仮称）では、公認スポーツ指導者資格や指導者協会の講習支援を行うなど、指導の質の向上を行うことを予定しています。

## 【指導員関係】

(Q 1 6)

現在、部活動の顧問をやっているけど、指導員にならないといけないの？

(A 1 6)

登別市中学校クラブ（仮称）のチームで指導員として活動していただける意思のある方のみとなります。

なお、登別市中学校クラブ（仮称）のチームの人数や競技活動の状況に応じて指導員を複数名配置したいと考えています。

(Q 1 7)

指導員に対して報酬は出るの？

(A 1 7)

詳細は検討中ですが、活動時間に応じて、報酬をお支払いすることを予定しています。

なお、小中学校の教職員が指導員となる場合、兼職兼業の許可を得たうえで活動していただくこととなりますが、兼職兼業のルールは、現在、国で検討が行われております。

(Q 1 8)

大会引率に係る旅費は支給されるの？

(A 1 8)

市外の大会に引率する際には旅費を支給することを予定しています。

(Q 1 9)

指導員になると、全ての活動日で指導しなければならないの？

(A 1 9)

登別市中学校クラブ（仮称）のチームの活動は、部活動とは別のものとなりますが、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」などに準じた活動時間及び休養日を設定することを予定しています。（平日は2時間、休日は3時間以内、また平日は1日以上、週当たり2日以上休養日を設ける）

また、チームごとに指導員を複数名配置したいと考えており、担当の曜日を指導員で割り振るなど、指導員の大きな負担とならないようにしたいと考えています。